

平成19年度
労 働 安 全 研 修 会
労 働 衛 生 研 修 会



主 催
社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会

〒108-0014 東京都港区芝4-4-5
三田労働基準協会ビル5F
TEL 03-3453-7935
FAX 03-3453-9647

恒例の夏の労働安全研修会及び労働衛生研修会を開催する季節となりました。

奮ってご参加下さいますようご案内します。

☆ 平成19年度 労働安全研修会のポイント

1 産業安全行政の動向と課題

厚生労働省安全衛生部安全課の担当官から、今後の労働災害防止施策についてご説明をして頂きます

2 建設災害防止対策

平成18年の全労働災害のうち建設業の占める割合は、休業4日以上の死傷者数の22.1%（26,872人）、死亡者数の34.5%（508人）となっています。また建設業では、重大災害といわれる一時に3人以上の死傷者を伴う災害や重篤な災害も多発しています。

そこで、独立行政法人 労働安全衛生総合研究所 建設安全研究グループ部長 豊澤 康男氏に具体的、実践的な、建設災害防止対策について、ご説明して頂き、今後における労働安全コンサルタント活動の一助にしたいと考えています。

3 爆発・火災防止対策

平成18年中に発生した重大災害は、318件で前年に比べ53件、率にして20%増加しました。これによる死亡者数は85人で前年比17人増、25.0%も増加しています。その原因をみると、爆発破裂によるものが8件2.5%、火災高熱物によるものが27件8.5%を占めています。

そこで、化学物質及び化学プロセスの爆発危険性を専門に御研究しておられる横浜国立大学教授 小川 輝繁 氏に爆発・火災防止対策についてご説明して頂き、今後の労働災害防止に結び付けたいものと考えております。

4 労働安全診断事例発表（東京会場及び大阪会場共通）

労働安全コンサルタントから、今回の研修テーマと関係のある建設業の安全診断事例（大阪会場においては製造業も含む。）について、その指導・苦労談をご説明して頂き、会員の相互研鑽に寄与したいと考えております。

平成19年度 労働安全研修会

研修科目、講師、時間割

東京会場 8月4日(土)

総合司会 平松 昭則

9.20～9.45	受付	
9.45～9.50	オリエンテーション	事務局
9.50～10.00	開講の挨拶	研修委員長
10.00～11.30	爆発・火災防止対策	横浜国立大学教授 小川 輝繁 氏
11.30～11.40	小休憩	
11.40～12.40	労働安全診断事例発表	高野 忠邦 労働安全コンサルタント
12.40～13.30	昼食 休憩	
13.30～15.00	労働安全行政の動向	厚生労働省安全衛生部安全課 主任中央産業安全専門官
15.00～15.10	小休憩	
15.10～16.40	建設災害防止対策	(独法) 労働安全衛生総合研究所 建設安全研究グループ 部長 豊澤 康男 氏
16.40～	研修記録票・閉講	

生涯研修制度におけるCPD時間数は9 CPD時間とします。

会場 建築会館

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20

電話 03-3456-2015

平成19年度 労働安全研修会

研修科目、講師、時間割

大阪会場 9月1日（土）

総合司会 今林 幹雄

9.20～9.45	受付	
9.45～9.50	オリエンテーション	事務局
9.50～10.00	開講の挨拶	研修委員長
10.00～11.30	建設災害防止対策	(独法) 労働安全衛生総合研究所 建設安全研究グループ 部長 豊澤 康男 氏
11.30～11.40	小休憩	
11.40～12.40	労働安全診断事例発表	吉井 政雄 労働安全コンサルタント
12.40～13.30	昼食 休憩	
13.30～15.00	労働安全行政の動向	厚生労働省安全衛生部安全課 主任中央産業安全専門官
15.00～15.10	小休憩	
15.10～16.40	爆発・火災防止対策	横浜国立大学教授 小川 輝繁 氏
16.40～	研修記録票・閉講	

生涯研修制度における CPD 時間数は 9 CPD 時間とします。

会場 大阪 リバーサイドホテル

〒534-0027 大阪市都島区中野町5-12-30

電話 06-6928-3251

☆ 平成19年度 労働衛生研修会のポイント

1 労働衛生行政の動向並びについて

厚生労働省安全衛生部労働衛生課の担当官から、今後の労働災害防止施策についてご説明をして頂きます。

2 化学物質のリスクアセスメント

我が国の産業界で使用されたことのあるまたは使用されている化学物質は、主なものだけでも約57,000種類を数えるといわれており、その中には、危険性や有害性を持つものも多くあります。それらの化学物質による健康障害を防止するためには、「化学物質等による危険性又は有害性等の調査等に関する指針」等に基づき、化学物質等の危険・有害要因を特定し、リスクを評価し、リスクの低減措置を実施する必要があります。

そこで、北里大学名誉教授 高田 勝 氏（東京会場）・和歌山県立医科大学講師 河合俊夫 氏（大阪会場）に化学物質のリスクアセスメントの進め方についてご説明をして頂き、今後における労働安全衛生コンサルタント活動の一助にしたいと考えております。

3 産業ストレス

我が国の社会経済情勢が変化する中で、働く人々の多くが仕事に関して強い不安やストレスを感じているといわれています。また、労働者に明らかな過重負荷が加わることによって、脳・心臓疾患を発症したとして平成16年度だけでも300件近くが労災認定されています。このうちいわゆる過労死といわれるものは150件にのぼります。さらに、業務による心理的負荷を原因としての精神障害きたしたとして労災認定された件数は130件となっております。このように職場における労働者の健康問題、とりわけ過重労働やそれと密接な関係がある産業ストレスの問題はまさに重要な課題となっています。

そこで、京都文教大学教授 島 悟 氏に産業ストレスの現状、対策等をご説明して頂き、産業ストレスによる健康障害防止対策の一助にしたいと考えております。

4 労働衛生診断事例発表

労働衛生コンサルタントから、今回の研修テーマと関係のある化学物質に係る労働衛生診断事例（東京会場）または産業ストレス及び過重労働に係る労働衛生診断事例（大阪会場）について、その指導・苦労談をご説明して頂き、会員の相互研鑽に寄与したいと考えております。

平成19年度 労働衛生研修会

研修科目、講師、時間割

東京会場 8月5日(日)

総合司会 山田 裕

9.20～9.45	受付	
9.45～9.50	オリエンテーション	事務局
9.50～10.00	挨拶	研修委員長
10.00～11.30	労働衛生行政の動向と課題	厚生労働省安全衛生部労働衛生課 主任中央労働衛生専門官
11.30～11.40	小休憩	
11.40～12.40	労働衛生診断事例発表	高橋 邦彦 労働安全・衛生コンサルタント
12.40～13.30	昼食 休憩	
13.30～15.00	化学物質のリスクアセスメント	北里大学名誉教授 高田 勇氏
15.00～15.10	小休憩	
15.10～16.40	産業ストレス	京都文教大学教授 島悟氏
16.40～	研修記録票・閉講	

生涯研修制度におけるCPD時間数は9 CPD時間とします。

会場 建築会館

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20

電話 03-3456-2015

平成19年度 労働衛生研修会

研修科目、講師、時間割

大阪会場 9月2日(日)

総合司会 大野 浩

9.20～9.45	受付	
9.45～9.50	オリエンテーション	事務局
9.50～10.00	挨拶	研修委員長
10.00～11.30	化学物質のリスクアセスメント	和歌山県立医科大学講師 河合 俊夫 氏
11.30～11.40	小休憩	
11.40～12.40	労働衛生診断事例発表	安田 慎治 労働衛生コンサルタント
12.40～13.30	昼食 休憩	
13.30～15.00	労働衛生行政の動向と課題	厚生労働省安全衛生部労働衛生課 主任中央労働衛生専門官
15.00～15.10	小休憩	
15.10～16.40	産業ストレス	京都文教大学教授 島悟 氏
16.40～	研修記録票・閉講	

生涯研修制度におけるCPD時間数は9 CPD時間とします。

会場 大阪 リバーサイドホテル

〒534-0027 大阪市都島区中野町5-12-30

電話 06-6928-3251

参 加 要 領

1 期日及び会場

平成19年8月4日（土） 労働安全研修会

平成18年8月5日（日） 労働衛生研修会

以上 東京会場 「建築会館」

平成19年9月1日（土） 労働安全研修会

平成18年9月2日（日） 労働衛生研修会

以上 大阪会場 「大阪リバーサイドホテル」

2 研修科目、講師及び時間割（裏面のとおり）

3 定 員 東京会場 190名

大阪会場 190名

4 受 講 料

(1) 受講料 会員 11,000円 非会員 20,000円

安全・衛生両研修参加の場合 会員 19,000円 非会員 30,000円

別添「払込取扱票」に所定事項を記入して郵便局に払込んで下さい。

(2) 受講料の返還 受講日の5日前までに受講取り消しの通知があった場合は、送料を差し引き受講料を返還します。それ以後の取り消しの場合は返還しませんので、予めご了承下さい。

5 当会の生涯研修制度におけるCPD時間数

1日9時間、2日で合計18時間とします。

6 日本医師会認定産業医制度生涯研修会の指定に伴う措置

本研修会は、日本医師会のご後援を得て実施するもので、日本医師会の認定産業医制度研修会として指定を受ける予定です。

参加者（認定産業医）には、認定単位（従来どおり5単位が認められるよう日本医師会へ申請中）が認められる予定です。

なお、参加者（認定産業医）には、所定のシールをお渡ししますので、本年初めて本研修に参加される方は、認定産業医手帳をご持参下さい。

7 日本歯科医師会生涯研修事業認定研修会の認定に伴う措置

本研修会は、日本歯科医師会の生涯研修事業認定研修会の認定を受け実施するものです。

日歯生涯研修個人カードをご持参下さい。

8 申込み期限

東京会場は、平成19年7月20日（金）まで

大阪会場は、平成19年8月17日（金）まで

注：定員なり次第、受付を締め切らせて頂きます。なお、満席の場合には、会員を優先させて頂きます。

9 申込み方法

(1) 電話予約のうえ、別紙「研修会申込書」をFAX又は郵便にてご送付下さい。

なお、Eメールでの申込みも可

Eメールアドレス : kensyu@jashcon.or.jp

(2) 申込先 〒108-0014 東京都港区芝4-4-5 三田労働基準協会ビル5階
社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会
TEL 03-3453-7935 FAX 03-3453-9647

郵便振込み

口座番号 東京 00160-1-60734

口座名 社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会

10 受講票

入金確認後、原則として、開催日の1ヶ月前からお送りします。

なお、受講票の記載事項に不明な点や開催日の5日前になんでも受講票が到着しない場合は必ずお問い合わせ下さい。

11 当日の持参品

(1) 受講票

(2) コンサルタント必携（研修記録）

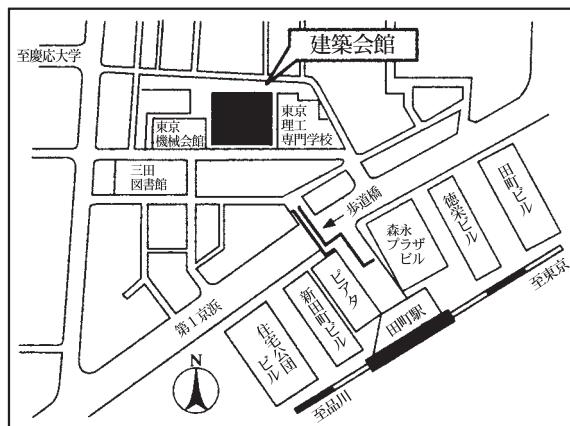
(3) 筆記用具

会場案内

東京 建築会館ホール

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20

電話 (03) 3456-2051 (代)



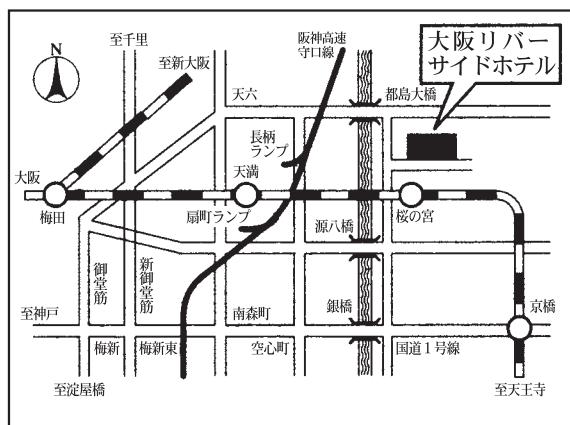
●交通のご案内

J R 田町駅下車 徒歩4分

大阪 大阪リバーサイドホテル

〒534-0027 大阪市都島区中野町5-10-160

電話 (06) 928-3251 (代)



●交通のご案内

J R 大阪環状線 桜の宮駅下車 徒歩5分

宿泊もできます。(予約はフロント内線328,329)